



2月のおすすめ カモメ

普段、水鳥公園ではカモメの仲間はあまり見られないのですが、2月から3月にかけては時々見られるようになります。水鳥公園で最もよく見られるのは「カモメ」というカモメです。背中が灰色で翼の先端が黒く、黄色いくちばしと脚、黒っぽい目が特徴です。昨年は、数十羽の群れが度々飛来し、池の中央で頻繁に離着水を繰り返す光景が見られました。

2016年10月12日~2017年1月8日に見られた鳥

キジ、ヒシクイ、マガン、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、オヨシガモ、オヨシガモ×ヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ヒドリガモ×アメリカヒドリ、アメリカヒドリ、マガモ、カガモ、ハシロガモ、オナガガモ、オナガガモ×トモエガモ、トモエガモ、コガモ(亜種アメリカコガモ)、ホシハジロ、ホシハジロ×メジロガモ?、キンクロハジロ、スズガモ、ホオシロガモ、ミコアイサ、ウミアイサ、カイツブリ、カソリカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、コウトリ、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ナベヅル、バン、オオバン、タケリ、セイタカサギ、タシギ、ツルギ、コアオアツギ、アオアツギ、イソギ、ハマギ、ユリカモメ、カモメ、セグロカモメ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノリ、コムシク、カケシ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、ヒバリ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、イナガ、シマセンニュウ、ヨシキリ、シハラ、ツグミ、コマ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、カラビリ、ヘニマシコ、ホオジロ、カシラダカ、シベリアジュリン、オゾユリソ、(トバト)

合計: 89種類 + 交雑個体4種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。

今月のNEWS

ナベヅルとコウトリが上空を通過!

10/30にナベヅル6羽、11/11にコウトリ2羽が、水鳥公園の上空を通過しました。いずれも東から西へと去ってしまい、園内に舞い降りてくれなかったのが残念です。

負傷したクロツラヘラサギを園内で保護、治療後に無事野生復帰!

10/20に飛来したクロツラヘラサギが、10/30に左翼を負傷し、くちばしにテグスが絡んだ状態で発見され、翌10/31に保護されました。幸い、テグスはその場ですぐに取り除かれ、骨折した左翼も動物病院で順調に回復して、11/22に水鳥公園に放たれました。その後、11/28まで園内に滞在して姿を消しました。飛翔力を取り戻し、元気に周囲を飛び回っていたので、他の地域へ移動したのだと思います。

野鳥図鑑画家・谷口高司さんの鳥絵塾開催!

野鳥図鑑の挿絵でご活躍の谷口高司さんをお招きし、12/23に野鳥の絵の描き方をご指導いただきました。プロの画家から直接指導を受けられる貴重な機会ということで、小学生から大人まで、とても熱心に作画に取り組んでいました。

アメリカコガモ、5シーズンぶり2度目の出現!

12/24に園内でアメリカコガモ雄1羽が見つかりました。2012年1/15に確認されて以来、2度目の記録です。コガモの北アメリカに生息する亜種で、胸の両脇に縦に白い線があるのが特徴です。

2月～3月上旬のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

2月11日(土・祝)13:30～15:00

自然観察会「世界湿地の日記念：巨大ネズミ・ヌートリアを探そう！」

内 容：世界湿地の日を記念して、園内に生息するヌートリアを観察したり標本を用いたりしながら、ヌートリアの生態と外来生物の問題についてご紹介します。

対 象：小学生～大人・当日受付



2月19日(日)10:00～14:00

手作り自然教室「世界湿地の日記念：中海の恵みを味わおう会！」

内 容：世界湿地の日を記念して、中海で獲れる水産物を自分の手で料理して味わい、湿地からの恵みを体感します。

対 象：小学生以上先着 15 名・要予約

※小学生以下の方は保護者同伴でご参加ください

参加費：500 円



3月4日(土)7:00～8:30

自然観察会「さよならコハクチョウ！」

内 容：春の到来を感じて、4000km 彼方の生まれ故郷を目指して旅立ってゆくコハクチョウの姿を観察します。

対 象：小学生～大人・当日受付



3月5日(日)まで・開館時間中いつでも

第22回米子水鳥公園絵画コンクール作品展

内 容：小学生が描いた鳥の絵を多数展示します。

※来館者が、特に優れていると思う作品に投票できる
投票審査は、2月3日(金)まで。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：4月～10月 9：00～17：30

11月～3月 8：30～17：30（土・日・祝日は、7：00から開園）

●入館料：高校生以上70歳未満：310円（年間パスポート1540円）

中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）

